

# 高知憲法速報

N 146 2008. 2. 22  
 発行：高知憲法会議事務局  
 088-872-3406  
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

## 9条世界会議 いよいよ5月、開催！

世界中で紛争が絶えず、武器が次々と作られるなか、地球環境の変化が人々の生存を脅かしています。そんな世界で今人々が注目し始めているのが、日本の憲法9条です。「武力によらない平和」という9条の考え方を、世界共通のものにしたい。「9条世界会議」は、ノーベル平和賞受賞者や、イラク、アフリカなどからゲストを招き、音楽ライブやパネル展も多彩な平和の祭典です。戦争のない未来への扉を開きます。(実行委員会パンフレットより)

### 5月4日(日)午後1時30分～8時 全体会

#### 千葉幕張メッセ・イベントホール

基調講演；マイレッド・マグワイア(北アイルランド／1976年ノーベル平和賞受賞)

同；コーラ・ワイス(アメリカ／ハーグ平和アピール代表)

日本から；池田香代子(翻訳家)

世界から；アン・ライト(元米陸軍大佐、外交官)

ハンス・フォン・シュポネク(元国連イラク人道調査官)

トーク「イラク、アメリカ、日本」

雨宮処凛(作家)、カーシム・トウルキ(イラク)、イラク帰還米兵(交渉中)、高遠菜穂子

合唱・パフォーマンスなど

ベートーベン第9交響曲、歌「ねがい」、ダンス

### 5月5日(月)午前10時～午後7時 分科会

#### 千葉幕張メッセ・国際会議場

シンポジウム1「世界の紛争と非暴力」

谷山博史、伊勢崎賢治、ほか

シンポジウム2「アジアのなかの9条」

権赫泰(韓国)、ジョセフ・ガーソン(アメリカ)、高里鈴代、ほか

シンポジウム3「核時代と9条」

浅井基文、クリストファー・ウィラマントリー(スリランカ)、ほか

シンポジウム4「環境と平和をつなぐ」

辻信一、星川淳

ワークショップ、ブース展示など

5月5日広島アステールプラザ、5月6日仙台サンフラザ、5月7日大阪舞洲アリーナ など地方開催予定

コスタリカ、ガーナなどからも参加して発言します

## 署名集約状況 2/22現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,849
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,652
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,547
小計		68,050
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	70,230
こうち九条の会街頭署名		6,204

## 派兵恒久法・憲法を壊す大問題

自民党は、自衛隊の海外派兵を随時可能にする恒久法の制定に向け合同部会を発足させ、本格的な党内論議を始めました。公明党との与党プロジェクトチームも月末には立ち上げる予定です。自民党が恒久法のたたき台としているのは、2006年にまとめられた「国際協力法案(石破私案)」で、これまでの派遣基準や武器使用基準を改めて海外派兵。憲法を破壊するとんでもない法案です。大急ぎで学習し宣伝してこの企みを打ち破らなければなりません。月刊憲法運動の恒久法特集・特別号を取り寄せています。事務局までご連絡ください。

